股票代碼：6183

關貿網路股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國102及101年第3季

地址：台北市南港區三重路19之13號6樓

電話：(02)26551188

§目　　錄§

項目	頁次	財務報告附註編號
一、封　面	1	-
二、目　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、合併資產負債表	4	-
五、合併綜合損益表	5	-
六、合併權益變動表	6	-
七、合併現金流量表	7～8	-
八、合併財務報表附註		
(一) 公司沿革	9	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	9	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	9～10	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	10～11	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	12～13	五
(六) 重要會計科目之說明	13～31	六～二六
(七) 關係人交易	31～33	二七
(八) 質押之資產	33	二八
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	33	二九
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	-	-
(十二) 其　他	-	-
(十三) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	34	三十
2. 轉投資事業相關資訊	34	三十
3. 大陸投資資訊	34～35	三十
(十四) 部門資訊	35	三一
(十五) 首次採用國際財務報導準則	36～41	三二

會計師核閱報告

關貿網路股份有限公司　公鑒：

關貿網路股份有限公司及其子公司民國 102 年及 101 年 9 月 30 日之合併資產負債表、民國 101 年 12 月 31 日及 1 月 1 日之合併資產負債表，暨民國 102 年及 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日，以及民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表、民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表與合併現金流量表業經本會計師核閱竣事。上開合併財務報表之編製係管理階層之責任，本會計師之責任則為根據核閱結果出具報告。

本會計師係依照審計準則公報第三十六號「財務報表之核閱」規劃並執行核閱工作。由於本會計師僅實施分析、比較與查詢，並未依照一般公認審計準則查核，故無法對上開合併財務報表整體表示查核意見。

依本會計師核閱結果，並未發現第一段所述合併財務報表在所有重大方面有違反證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可之國際財務報導準則第 1 號「首次採用國際財務報導準則」及國際會計準則第 34 號「期中財務報導」而須作修正之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所

會計師　游　素　環　　會計師　龔　雙　雄

財政部證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

財政部證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

中　華　民　國　102　年　11　月　7　日

關貿網路股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 102 年 9 月 30 日暨民國 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代碼	資產	102年9月30日 金額	%	101年12月31日 金額	%	101年9月30日 金額	%	101年1月1日 金額	%
	流動資產								
1100	現金及約當現金（附註四、六及二六）	$ 315,701	13	$ 269,731	11	$ 211,651	9	$ 153,379	6
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註四、七、及二六）	8,869	1	8,397	-	19,655	1	48,081	2
1150	應收票據（附註四、十及二六）	4,128	-	3,723	-	5,175	-	5,298	-
1170	應收帳款（附註四、五、十及二六）	151,306	6	164,060	6	130,815	5	136,396	6
1180	應收帳款－關係人（附註四、五、十、二六及二七）	136,979	6	534,545	21	478,596	20	467,605	19
1200	其他應收款（附註二六）	3,748	-	2,358	-	4,066	-	3,099	-
130X	存　　貨	411	-	543	-	602	-	630	-
1410	預付款項	77,700	3	103,165	4	116,745	5	113,773	5
1476	其他金融資產－流動（附註四、十四、二六、二七及二八）	464,549	20	148,726	6	131,234	5	79,076	3
1479	其他流動資產（附註四及十五）	1,491	-	1,487	-	1,059	-	4,878	-
11XX	流動資產總計	1,164,882	49	1,236,735	48	1,099,598	45	1,012,215	41
	非流動資產								
1543	以成本衡量之金融資產－非流動（附註四、八及二六）	17,398	1	17,398	1	17,398	1	17,398	1
1546	無活絡市場之債券投資－非流動（附註四、九及二六）	100,000	4	100,000	4	100,000	4	100,000	4
1600	不動產、廠房及設備（附註四及十一）	603,761	25	640,432	25	630,195	26	634,111	26
1760	投資性不動產（附註四、十二及二四）	380,803	16	385,418	15	386,956	16	391,570	16
1780	無形資產（附註四及十三）	38,016	2	50,720	2	54,811	2	46,294	2
1840	遞延所得稅資產	-	-	-	-	-	-	142	-
1915	預付設備款（附註二九）	4,306	-	-	-	5,076	-	5,827	-
1920	存出保證金（附註四、二七及二八）	8,364	-	6,585	-	14,385	1	11,023	1
1980	其他金融資產－非流動（附註四、十四、二六、二七及二八）	63,640	3	120,631	5	122,509	5	225,445	9
1990	其他非流動資產（附註四、五及十五）	5,500	-	5,500	-	5,500	-	5,500	-
15XX	非流動資產總計	1,221,788	51	1,326,684	52	1,336,830	55	1,437,310	59
1XXX	資　產　總　計	$ 2,386,670	100	$ 2,563,419	100	$ 2,436,428	100	$ 2,449,525	100
代碼	負債及權益								
	流動負債								
2150	應付票據（附註四、十六及二六）	$ 1,887	-	$ 6,516	-	$ 2,924	-	$ 6,487	-
2170	應付帳款（附註四、十六、二六及二七）	161,577	7	243,236	10	276,226	11	248,858	10
2200	其他應付款（附註四、十八及二六）	87,346	4	196,046	8	74,466	3	170,338	7
2230	當期所得稅負債（附註四及二六）	15,076	1	25,257	1	40,810	2	18,556	1
2310	預收款項（附註二七）	59,342	2	38,015	1	36,008	2	34,638	2
2355	應付租賃款－流動（附註四、十七及二六）	2,089	-	1,354	-	-	-	-	-
2399	其他流動負債（附註二六）	5,353	-	5,111	-	5,363	-	4,790	-
21XX	流動負債總計	332,670	14	515,535	20	435,797	18	483,667	20
	非流動負債								
2613	應付租賃款－非流動（附註四、十七及二六）	4,339	-	5,494	-	-	-	-	-
2640	應計退休金負債（附註四、五及十九）	96,490	4	97,044	4	82,889	3	78,105	3
2645	存入保證金	24,542	1	35,766	2	34,576	2	30,434	1
25XX	非流動負債總計	125,371	5	138,304	6	117,465	5	108,539	4
2XXX	負債總計	458,041	19	653,839	26	553,262	23	592,206	24
	業主權益（附註二十）								
	股　本								
3110	普通股	1,500,000	63	1,500,000	58	1,500,000	61	1,500,000	61
3200	資本公積	11	-	11	-	11	-	11	-
	保留盈餘								
3310	法定盈餘公積	258,850	11	237,318	9	237,318	10	220,535	9
3320	特別盈餘公積	10,957	-	9,749	1	9,749	-	9,778	1
3350	未分配盈餘（附註二二）	158,155	7	163,301	6	136,786	6	127,318	5
3300	保留盈餘總計	427,962	18	410,368	16	383,853	16	357,631	15
3400	其他權益	656	-	(799)	-	(698)	-	(323)	-
3XXX	權益總計	1,928,629	81	1,909,580	74	1,883,166	77	1,857,319	76
	負債與權益總計	$ 2,386,670	100	$ 2,563,419	100	$ 2,436,428	100	$ 2,449,525	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：何鴻榮　　經理人：戴連鯤菁　　會計主管：鄭聖穎

關貿網路股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 102 年及 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日以及民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元，惟
每股盈餘為元

代碼		102年7月1日至9月30日 金額	%	101年7月1日至9月30日 金額	%	102年1月1日至9月30日 金額	%	101年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入（附註四、二四、二七及三一）	$ 309,984	100	$ 405,103	100	$1,111,483	100	$1,265,434	100
5000	營業成本（附註四、十九、二一及二七）	(173,750)	(56)	(262,326)	(65)	(712,328)	(64)	(872,603)	(69)
5900	營業毛利	136,234	44	142,777	35	399,155	36	392,831	31
	營業費用(附註十九及二一)								
6100	推銷費用	(15,211)	(5)	(13,822)	(3)	(43,774)	(4)	(38,890)	(3)
6200	管理費用	(46,126)	(15)	(44,099)	(11)	(133,494)	(12)	(131,863)	(11)
6300	研究發展費用	(5,587)	(1)	(4,509)	(1)	(16,821)	(2)	(13,356)	(1)
6000	營業費用合計	(66,924)	(21)	(62,430)	(15)	(194,089)	(18)	(184,109)	(15)
6500	其他收益及費損淨額（附註二一及二七）	(2,808)	(1)	(20)	-	(2,849)	-	(250)	-
6900	營業淨利	66,502	22	80,327	20	202,217	18	208,472	16
	營業外收入及支出（附註四及二一）								
7050	財務成本	(244)	-	(12)	-	(769)	-	(34)	-
7100	利息收入	1,767	1	1,300	1	4,985	1	4,017	1
7130	股利收入	1,016	-	640	-	1,095	-	1,685	-
7190	其他收入	858	-	523	-	977	-	963	-
7235	透過損益按公允價值衡量之金融資產利益	472	-	1,030	-	472	-	2,273	-
7590	什項支出	(2)	-	(5)	-	(2)	-	(11)	-
7630	外幣兌換損失	(104)	-	(354)	-	(103)	-	(493)	-
7000	營業外收入及支出合計	3,763	1	3,122	1	6,655	1	8,400	1
7900	繼續營業單位稅前淨利	70,265	23	83,449	21	208,872	19	216,872	17
7950	所得稅費用（附註二二）	(11,957)	(4)	(17,976)	(5)	(39,778)	(4)	(39,150)	(3)
8200	本期淨利	58,308	19	65,473	16	169,094	15	177,722	14
	其他綜合損益								
8310	國外營運機構財務報表換算之兌換差額（附註四及二十）	(294)	-	(591)	-	1,455	-	(375)	-
8500	本期綜合損益總額	$ 58,014	19	$ 64,882	16	$ 170,549	15	$ 177,347	14
	每股盈餘（附註二三）								
9750	基本	$ 0.39		$ 0.44		$ 1.13		$ 1.18	
9850	稀釋	$ 0.39		$ 0.44		$ 1.13		$ 1.18	

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：何鴻榮　　經理人：戴連鯤菁　　會計主管：鄭聖穎

關貿網路股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代碼		業主權益						
				保留盈餘			其他權益項目	
		股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	權益總額
A1	101 年 1 月 1 日餘額	$ 1,500,000	$ 11	$ 220,535	$ 9,778	$ 127,318	($ 323)	$ 1,857,319
	100 年度盈餘指撥及分配：							
B1	法定盈餘公積	-	-	16,783	-	(16,783)	-	-
B3	特別盈餘公積轉回	-	-	-	(29)	29	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	(151,500)	-	(151,500)
D1	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	177,722	-	177,722
D3	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	(375)	(375)
D5	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	177,722	(375)	177,347
Z1	101 年 9 月 30 日餘額	$ 1,500,000	$ 11	$ 237,318	$ 9,749	$ 136,786	($ 698)	$ 1,883,166
A1	102 年 1 月 1 日餘額	$ 1,500,000	$ 11	$ 237,318	$ 9,749	$ 163,301	($ 799)	$ 1,909,580
	101 年度盈餘指撥及分配：							
B1	法定盈餘公積	-	-	21,532	-	(21,532)	-	-
B3	特別盈餘公積	-	-	-	1,208	(1,208)	-	-
B5	本公司股東現金股利	-	-	-	-	(151,500)	-	(151,500)
D1	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	169,094	-	169,094
D3	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	1,455	1,455
D5	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	169,094	1,455	170,549
Z1	102 年 9 月 30 日餘額	$ 1,500,000	$ 11	$ 258,850	$ 10,957	$ 158,155	$ 656	$ 1,928,629

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：何鴻榮　　經理人：戴連鯤菁　　會計主管：鄭聖穎

關貿網路股份有限公司及子公司

合 併 現 金 流 量 表

民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代　碼		102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 208,872	$ 216,872
A20010	不影響現金流量之收益費損項目		
A20100	折舊費用	48,755	43,773
A20200	攤銷費用	13,967	13,443
A20300	呆帳費用提列數	3,113	1,135
A20400	透過損益按公允價值衡量金融資產及負債之淨利益	(472)	(2,273)
A20900	利息費用	735	-
A21200	利息收入	(4,985)	(4,017)
A21300	股利收入	(1,095)	(1,685)
A22500	處分及報廢不動產、廠房及設備損失	41	250
A30000	與營業活動相關之資產／負債變動數		
A31110	持有供交易之金融資產減少	-	30,699
A31130	應收票據（增加）減少	(405)	123
A31150	應收帳款減少（增加）	407,207	(6,545)
A31180	其他應收款增加	(573)	(368)
A31200	存貨減少	132	28
A31230	預付款項減少（增加）	25,465	(2,972)
A31240	其他流動資產（增加）減少	(4)	3,819
A32130	應付票據減少	(4,629)	(3,563)
A32150	應付帳款（減少）增加	(81,659)	27,368
A32180	其他應付款減少	(93,981)	(81,141)
A32210	預收款項增加	21,327	1,370
A32230	其他流動負債增加	242	573
A32240	應計退休金負債（減少）增加	(554)	4,784
A33000	營運產生之現金流入	541,499	241,673
A33100	收取之利息	4,168	3,418
A33500	支付之所得稅	(49,959)	(16,754)
AAAA	營業活動之淨現金流入	495,708	228,337

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		102 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
	投資活動之現金流量		
B02700	取得不動產、廠房及設備	($ 22,170)	($ 49,172)
B02800	處分不動產、廠房及設備	-	261
B03700	存出保證金增加	(567)	-
B03800	存出保證金減少	-	22,529
B04500	取得購置無形資產	(1,244)	(17,563)
B06500	其他金融資產增加	(260,044)	-
B06600	其他金融資產減少	-	24,887
B07100	預付設備款增加	(4,306)	(5,076)
B07600	收取其他股利	1,095	1,685
BBBB	投資活動之淨現金流出	(287,236)	(22,449)
	籌資活動之現金流量		
C03000	存入保證金增加	-	4,142
C03100	存入保證金減少	(11,224)	-
C04500	支付本公司業主股利	(151,500)	(151,500)
C04000	應付租賃款減少	(1,155)	-
CCCC	籌資活動之淨現金流出	(163,879)	(147,358)
DDDD	匯率變動對現金及約當現金之影響	1,377	(258)
EEEE	本期現金及約當現金增加數	45,970	58,272
E00100	期初現金及約當現金餘額	269,731	153,379
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 315,701	$ 211,651

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：何鴻榮　　經理人：戴連鯤菁　　會計主管：鄭聖穎

關貿網路股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

（除另註明外，金額以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革

關貿網路股份有限公司（以下簡稱本公司）前身係財政部貨物通關自動化規劃推行小組，經奉財政部核准民營化，於 85 年 8 月 6 日改組成立公司組織。本公司股票自 91 年 5 月 31 日起在財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌買賣，並業經主管機關核准於 100 年 12 月 1 日起在台灣證券交易所掛牌買賣。

本公司主要營業項目為：

1. 電子資料交換及其週邊服務。
2. 電子資料庫建置及相關諮詢顧問。
3. 電子資料訊息設計。
4. 電腦軟、硬體之代理業務。

本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 102 年 11 月 7 日經提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 已發布但尚未生效之新發布／修正／修訂準則及解釋

除 102 年第 1 季合併財務報告附註三所述者外，本公司及由本公司所控制個體（以下稱「合併公司」）亦未適用下列業經國際會計準則理事會（IASB）發布之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）。截至本合併財務報告通過發布日止，金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）尚未認可亦尚未發布該等新發布／修正／修訂準則及解釋之生效日。

新／修正／修訂準則及解釋		IASB 發布之生效日（註）
IAS 36 之修正	「非金融資產可回收金額之揭露」	2014 年 1 月 1 日
IAS 39 之修正	「衍生工具之合約更替及避險會計之繼續」	2014 年 1 月 1 日
IFRIC 21	「徵收款」	2014 年 1 月 1 日

註：除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度期間生效。

(二) 已發布但尚未生效之新發布／修正／修訂準則及解釋造成之會計政策重大變動說明

除下列說明及 102 年第 1 季合併財務報告附註三所述者外，首次適用上述新發布／修正／修訂準則或解釋將不致造成合併公司會計政策之重大變動：

IAS 36「非金融資產可回收金額之揭露」之修正

IASB 於發布 IFRS13「公允價值衡量」時，同時修正 IAS36「資產減損」之揭露規定，導致合併公司須於每一報導期間增加揭露資產或現金產生單位之可回收金額。本次 IAS36 之修正係釐清合併公司僅須於認列或迴轉減損損失當期揭露該等可回收金額。此外，若可回收金額係以現值法計算之公允價值減處分成本衡量，合併公司須增加揭露所採用之折現率。

(三) 已發布但尚未生效之新發布／修正／修訂準則及解釋對合併公司財務報表影響之說明

截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估上述準則及解釋對財務狀況與經營結果之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

依據金管會於 98 年 5 月 14 日宣布之「我國企業採用國際會計準則推動架構」，上市上櫃公司及興櫃公司應自 102 年起依證券發行人財務報告編製準則暨經金管會認可之 IFRS、IAS、IFRIC 及 SIC（以下稱「IFRSs」）編製財務報告。

合併公司轉換至 IFRSs 日為 101 年 1 月 1 日。轉換至 IFRSs 對合併公司合併財務報告之影響說明，係列於附註三二。

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可之 IFRS 1「首次採用國際財務報導準則」及 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 合併基礎

本合併財務報告之編製原則與 102 年第 1 季合併財務報告相同，相關說明請參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註四。列入合併財務報告之子公司如下：

本合併財務報告編製主體如下：

			所持股權百分比			
投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
關貿公司	Trade-Van (B.V.I.) Information Service Co., Ltd.（以下稱 Trade-Van B.V.I.）	從事海外投資業務	100%	100%	100%	100%
Trade-Van B.V.I.	Tradeglobal Investment (Hong Kong) Limited（以下稱 Tradeglobal H.K.）	從事海外投資業務	100%	100%	100%	100%
Trade-Van B.V.I.	Tradeway Trading (Samoa) Limited	從事海外投資及貿易業務	100%	100%	100%	100%
Tradeglobal H.K.	貿鴻信息技術（上海）有限公司（以下稱貿鴻公司	信息技術及網絡技術開發、電子產品的批發、進出口及佣金代理等業務	100%	100%	100%	100%

(三) 其他重大會計政策說明

本合併財務報告所採用之會計政策與 102 年第 1 季合併財務報告相同，重大會計政策之彙總說明請參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註四。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

合併公司於採用會計政策時，對於不易自其他來源取得相關資訊者，管理階層必須基於歷史經驗及其他攸關之因素作出相關之判斷、估計及假設。實際結果可能與估計有所不同。

管理階層將持續檢視估計與基本假設。若估計之修正僅影響當期，則於修正當期認列；若會計估計之修正同時影響當期及未來期間，則於修正當期及未來期間認列。

(一) 應收帳款之估計減損

當應收帳款有客觀證據顯示減損跡象時，合併公司考量未來現金流量之估計。減損損失之金額係以該資產之帳面金額及估計未來現金流量（排除尚未發生之未來信用損失）按該金融資產之原始有效利率折現之現值間的差額衡量。若未來實際現金流量少於預期，可能會產生重大減損損失。

截至 102 年 9 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日止，應收帳款帳面金額分別為 288,285 仟元、698,605 仟元、609,411 仟元及 604,001 仟元（分別扣除備抵呆帳 4,895 仟元、2,466 仟元、3,172 仟元及 4,181 仟元後之淨額）。

(二) 有形及無形資產減損評估

資產減損評估過程中，合併公司須依賴主觀判斷並依據資產使用情形，決定特定資產群組之獨立現金流量資產耐用年數及未來可能產生之收益與費損，任何經濟情況之變遷或公司策略所帶來的估計改變均可能在未來造成重大減損。

截至 102 年 9 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日止，合併公司持有高爾夫球證及聯誼社會員證金額均為 12,690 仟元（帳列其他非流動資產），認列累計減損均為 7,190 仟元。

(三) 應計退休金負債之計算

計算確定福利義務之現值時，合併公司必須運用判斷及估計以決定財務報導期間結束日之相關精算假設，包含折現率及計畫資產之預期報酬率等。任何精算假設之變動，均可能會重大影響合併公司確定福利義務之金額。

截至 102 年 9 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日止，應計退休金負債之帳面價值分別為 96,490 仟元、97,044 仟元、82,889 仟元及 78,105 仟元。

六、現金及約當現金

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
庫存現金及週轉金	$ 527	$ 526	$ 586	$ 659
銀行支票及活期存款	234,453	231,811	175,082	150,582
約當現金				
原始到期日在3個月以內之銀行定期存款	80,721	37,394	35,983	2,138
	$ 315,701	$ 269,731	$ 211,651	$ 153,379

約當現金包括自取得日起 3 個月內、高度流動性、可隨時轉換成定額現金且價值變動風險甚小之定期存款，係用於滿足短期現金承諾。

銀行存款及定期存款於資產負債表日之市場利率區間如下：

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
銀行存款	0.01%~0.39%	0.05%~0.39%	0.05%~0.50%	0.10%~0.50%
定期存款	0.74%~2.86%	0.85%~2.86%	0.88%~3.10%	0.88%~3.10%

截至 102 年 9 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日止，原始到期日超過 3 個月之銀行定期存款分別為 239,631 仟元、13,390 仟元、6,480 仟元及 37,204 仟元，已分類至其他金融資產－流動（參閱附註十四）。

七、透過損益按公允價值衡量之金融資產

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
持有供交易之非衍生金融資產				
－國內上市（櫃）股票	$ 8,869	$ 8,397	$ 19,655	$ 48,081

八、以成本衡量之金融資產

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
國內未上市（櫃）普通股	$ 17,296	$ 17,296	$ 17,296	$ 17,296
國外未上市（櫃）普通股	102	102	102	102
	$ 17,398	$ 17,398	$ 17,398	$ 17,398

合併公司所持有之上述未上市（櫃）股票投資，於資產負債表日按成本減除減損損失衡量，因其公允價值合理估計數之區間重大且無法合理評估各種估計之機率，致合併公司管理階層認為其公允價值無法可靠衡量。

九、無活絡市場之債券投資

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
台企銀次順位金融債券(一)	$ 50,000	$ 50,000	$ 50,000	$ 50,000
合庫銀次順位金融債券(二)	50,000	50,000	50,000	50,000
	$ 100,000	$ 100,000	$ 100,000	$ 100,000

(一) 合併公司於 98 年 10 月按面額 50,000 仟元購買台企銀 98 年第一期次順位金融債券，其有效利率約為 2.66%。

(二) 合併公司於 98 年 5 月按面額 50,000 仟元購買合庫銀 98 年第一期次順位金融債券，其有效利率為 2.25%。

十、應收票據及應收帳款

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
應收票據				
因營業而發生	$ 4,128	$ 3,723	$ 5,175	$ 5,298
應收帳款				
非關係人	$ 156,201	$ 166,526	$ 133,987	$ 140,577
關 係 人	136,979	534,545	478,596	466,852
應收租賃款－關係人	-	-	-	793
減：備抵呆帳	(4,895)	(2,466)	(3,172)	(4,181)
未實現利息收益	-	-	-	(40)
	$ 288,285	$ 698,605	$ 609,411	$ 604,001

合併公司係依合約履行工作之進度及收款條件收款。於決定應收帳款可回收性時，合併公司考量應收帳款自原始授信日或合約約定收款條件至資產負債表日信用品質之任何改變，對於帳齡超過兩年之應收帳款認列 100%備抵呆帳，對於帳齡兩年以內之應收帳款，其備抵呆帳係參考交易對方過去延遲記錄及分析其目前財務狀況，作為評估備抵呆帳基礎。

於 102 年 9 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日之應收帳款餘額中，因承接專案合約並依履行合約工作進度認列收入及請款，致應收財政部－財政資訊中心帳款分別為 123,544 仟元、504,533 仟元、437,226 仟元及 438,469 仟元。此外，並無其他客戶之應收帳款超過應收帳款合計數之 5%。除已提列減損者，其餘應收帳款於報導期間結束日之帳齡分析請參閱下表。合併公司針對已逾期但未提列減損之應收帳款，經評估其信用品質並未發生重大改變且相關帳款仍可回收，故尚無減損疑慮。

應收帳款之帳齡分析如下（以立帳日為準）：

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
未逾期亦未減損	$ 283,474	$ 696,516	$ 607,065	$ 601,442
已逾期但未減損				
帳齡 91~120 天	1,462	1,144	1,139	1,654
已減損應收帳款				
帳齡 121~220 天	2,015	909	545	601
帳齡 211 天以上	6,229	2,502	3,834	4,485
合　　計	$ 293,180	$ 701,071	$ 612,583	$ 608,182

應收帳款之備抵呆帳變動資訊如下：

	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
期初餘額	$ 2,466	$ 4,181
加：收回已沖銷之呆帳	17	24
加：本期提列呆帳費用	3,113	1,135
減：本期實際沖銷	(701)	(2,168)
期末餘額	$ 4,895	$ 3,172

十一、不動產、廠房及設備

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
自有土地	$ 220,906	$ 220,906	$ 220,906	$ 220,906
房屋及建築	258,758	266,755	269,754	279,066
電腦通訊設備	115,872	141,544	134,213	125,429
運輸設備	211	286	314	415
其他設備	8,014	10,941	5,008	8,295
	$ 603,761	$ 640,432	$ 630,195	$ 634,111

	102年1月1日至9月30日					
	自有土地	房屋及建築	電腦通訊設備	運輸設備	其他設備	合計
成本						
期初餘額	$ 220,906	$ 349,827	$ 270,928	$ 473	$ 29,435	$ 871,569
本期增加	-	636	6,573	-	242	7,451
本期處分	-	-	(1,193)	-	(1,181)	(2,374)
淨兌換差額	-	-	75	22	23	120
期末餘額	220,906	350,463	276,383	495	28,519	876,766
累計折舊						
期初餘額	-	83,072	129,384	187	18,494	231,137
折舊費用	-	8,633	32,282	88	3,137	44,140
本期處分	-	-	(1,193)	-	(1,140)	(2,333)
淨兌換差額	-	-	38	9	14	61
期末餘額	-	91,705	160,511	284	20,505	273,005
期末淨額	$ 220,906	$ 258,758	$ 115,872	$ 211	$ 8,014	$ 603,761

	101年1月1日至9月30日					
	自有土地	房屋及建築	電腦通訊設備	運輸設備	其他設備	合計
成本						
期初餘額	$ 220,906	$ 353,843	$ 251,635	$ 493	$ 24,986	$ 851,863
本期增加	-	230	33,673	-	538	34,441
本期處分	-	-	(27,493)	-	(2,019)	(29,512)
重分類	-	-	1,396	-	13	1,409
淨兌換差額	-	-	(67)	(19)	(44)	(130)
期末餘額	220,906	354,073	259,144	474	23,474	858,071
累計折舊						
期初餘額	-	74,777	126,206	78	16,691	217,752
折舊費用	-	9,542	26,100	86	3,431	39,159
本期處分	-	-	(27,357)	-	(1,644)	(29,001)
淨兌換差額	-	-	(18)	(4)	(12)	(34)
期末餘額	-	84,319	124,931	160	18,466	227,876
期末淨額	$ 220,906	$ 269,754	$ 134,213	$ 314	$ 5,008	$ 630,195

於 102 年 9 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日上列不動產、廠房及設備，管理階層評估並無減損跡象。

合併公司之不動產、廠房及設備係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

房屋及建築	1 至 55 年
電腦通訊設備	1 至 8 年
運輸設備	4 年
其他設備	2 至 10 年

合併公司建築物之重大組成部分主要係辦公室主建物，其耐用年限按 55 年予以計提折舊。

十二、投資性不動產

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
出租資產－房屋及建築	$ 380,803	$ 385,418	$ 386,956	$ 391,570

	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
成　　本		
期初餘額	$396,183	$396,183
增　　添	-	-
處　　分	-	-
期末餘額	396,183	396,183
累計折舊		
期初餘額	10,765	4,613
折舊費用	4,615	4,614
期末餘額	15,380	9,227
期末淨額	$380,803	$386,956

合併公司之投資性不動產係以直線基礎按42年之耐用年限計提折舊。

合併公司之投資性不動產於102年9月30日暨101年12月31日、9月30日及1月1日之公允價值分別為497,290仟元、451,505仟元、449,083仟元及433,053仟元，該公允價值未經獨立評價人員評價，係由合併公司管理階層參考鄰近地區類似不動產交易價格之市場行情評估。

十三、無形資產

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
電腦軟體成本	$ 38,016	$ 50,720	$ 54,811	$ 46,294

	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
成　　本		
期初餘額	$201,434	$179,685
本期取得	1,244	17,563
本期處分	(286)	-
重 分 類	-	4,418
淨兌換差額	31	(26)
期末餘額	202,423	201,640
累計攤銷		
期初餘額	150,714	133,391
本期攤銷	13,967	13,443
本期處分	(286)	-
淨兌換差額	12	(5)
期末餘額	164,407	146,829
期末淨額	$ 38,016	$ 54,811

上述電腦軟體係以直線基礎按 2 至 10 年計提攤銷費用。

十四、其他金融資產

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
受質押之定期存款	$ 267,950	$ 234,147	$ 233,879	$ 228,042
原始到期日在3個月以上至1年以內之銀行定期存款	239,631	13,390	6,480	37,204
存出保證金（1年內到期）	20,608	21,820	13,384	39,275
	$ 528,189	$ 269,357	$ 253,743	$ 304,521
流　動	$ 464,549	$ 148,726	$ 131,234	$ 79,076
非流動	63,640	120,631	122,509	225,445
	$ 528,189	$ 269,357	$ 253,743	$ 304,521

(一) 上述定期存款於資產負債表日之市場利率區間如下：

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
利率區間	0.85%~3.30%	0.75%~3.30%	0.85%~3.30%	0.88%~1.36%

(二) 受質押之定期存款及存出保證金係合併公司專案服務合約履約保證金、押標金及工程保固款，業主將於服務完成時返還予合併公司。

十五、其他資產

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
流　動				
其　他	$ 1,491	$ 1,487	$ 1,059	$ 4,878
非流動				
會員證	$ 12,690	$ 12,690	$ 12,690	$ 12,690
減：累計減損	(7,190)	(7,190)	(7,190)	(7,190)
	$ 5,500	$ 5,500	$ 5,500	$ 5,500

合併公司持有之高爾夫球會員證及聯誼社會員證因市場行情下跌及發行機構經營困難，可能導致原有權益受損，故於 98 年度提列減損損失 7,190 仟元。

十六、應付票據及應付帳款

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
應付票據				
因營業發生	$ 622	$ 4,891	$ 1,466	$ 5,082
非營業而發生	1,265	1,625	1,458	1,405
	$ 1,887	$ 6,516	$ 2,924	$ 6,487
應付帳款				
非關係人	$ 161,549	$ 243,208	$ 276,198	$ 248,813
關係人	28	28	28	45
	$ 161,577	$ 243,236	$ 276,226	$ 248,858

應付帳款依合約付款條件或驗收完成供應商請款即支付，合併公司訂有財務風險管理政策，以確保所有應付款於約定之信用期限內償還。

十七、應付租賃款

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
最低租賃給付				
不超過1年	$ 2,884	$ 2,308	$ -	$ -
1~5年	5,192	6,923	-	-
	8,076	9,231	-	-
減：未來財務費用	(1,648)	(2,383)	-	-
最低租賃給付現值	$ 6,428	$ 6,848	$ -	$ -
最低租賃給付現值				
不超過1年	$ 2,089	$ 1,354	$ -	$ -
1~5年	4,339	5,494	-	-
	$ 6,428	$ 6,848	$ -	$ -
流　動	$ 2,089	$ 1,354	$ -	$ -
非 流 動	4,339	5,494	-	-
	$ 6,428	$ 6,848	$ -	$ -

合併公司以融資租賃承租電腦軟、硬體設備，於租賃期間屆滿時，合併公司將取得該設備之所有權。

所有融資租賃義務之利率於合約開始日即已固定，年利率為15%。主要租約內容如下：

出租人	標的物	租期及租金支付方式
IBM Taiwan Corporation	電腦軟、硬體設備	租期102年1月至105年12月，每月租金192仟元

十八、其他應付款

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
應付設備款	$ -	$ 14,719	$ 5,696	$ 20,427
應付薪資及獎金	56,839	125,682	40,936	116,717
應付董監酬勞	1,513	1,926	1,590	1,511
應付員工紅利	7,564	9,629	7,948	7,554
應付勞健保	4,963	4,743	4,537	4,091
應付退休金	2,729	2,531	2,392	2,199
應付營業稅	5,746	26,356	3,781	5,514
其　他	7,992	10,460	7,586	12,325
	$ 87,346	$ 196,046	$ 74,466	$ 170,338

十九、退職後福利計畫

合併公司之退休金計畫包含確定提撥及確定福利退休金計畫。其中關於確定福利退休金計畫，合併公司係採用 101 年 12 月 31 日及 1 月 1 日精算決定之退休金成本率分別認列各期間之退休金費用。確定福利退休金計畫資訊請參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註十九。

確定福利計畫相關退休金費用係分別列入下列項目：

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
營業成本	$ 139	$ 113	$ 415	$ 342
推銷費用	$ 34	$ 31	$ 105	$ 93
管理費用	$ 2,166	$ 1,893	$ 6,493	$ 5,674
研發費用	$ -	$ 3	$ 3	$ 10

二十、權　　益

(一) 股　　本

普 通 股

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
額定股數（仟股）	200,000	200,000	200,000	200,000
額定股本	$ 2,000,000	$ 2,000,000	$ 2,000,000	$ 2,000,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	150,000	150,000	150,000	150,000
已發行股本	$ 1,500,000	$ 1,500,000	$ 1,500,000	$ 1,500,000

已發行之普通股每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

(二) 資本公積

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
庫藏股票交易	$ 11	$ 11	$ 11	$ 11

(三) 保留盈餘及股利政策

	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
期初餘額	$215,381	$168,317
首次採用國際會計準則之影響數	(52,080)	(40,999)
調整後期初餘額	163,301	127,318
歸屬於本公司業主之淨利	169,094	177,722

（接次頁）

（承前頁）

	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
盈餘指撥及分配		
法定盈餘公積	($ 21,532)	($ 16,783)
特別盈餘公積（提列）轉回	(1,208)	29
本公司股東現金股利	(151,500)	(151,500)
期末餘額	$158,155	$136,786

依本公司章程規定，年度決算如有盈餘，於完納稅捐、彌補以往年度虧損後，其餘分派盈餘如下：

1. 提列 10%為法定盈餘公積，但法定盈餘公積已達本公司實收資本總額時，不在此限。
2. 必要時得經股東會決議及依法令規定提列特別盈餘公積。
3. 如尚有盈餘則提撥：
   (1) 董事、監察人酬勞 1%至 2%。
   (2) 員工紅利 1%至 10%。
   (3) 其餘併同期初未分配盈餘為股東累積可分配盈餘，由董事會視公司未來資金規劃調整擬定盈餘分派案後，提請股東會決議分配之，其中現金股利不低於股利總數之 10%，現金股利每股若低於 0.1 元則不予發放，改以股票股利發放。

102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日應付員工紅利估列金額分別為 7,564 仟元及 7,948 仟元；應付董監酬勞估列金額分別為 1,513 仟元及 1,590 仟元。前述員工紅利及董監酬勞係依過去經驗以可能發放之金額為基礎，平均於四季估列之。年度終了後，董事會決議之發放金額有重大變動時，該變動調整原提列年度費用，至股東會決議日時，若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於股東會決議年度調整入帳。如股東會決議採股票發放員工紅利，股票紅利股數以決議分紅之金額除以股票公平價值決定，股票公平價值係以股東會決議日前 1 日之收盤價，並考量除權除息之影響為計算基礎。

本公司於分配101年度以前之盈餘時，必須依(89)台財證(一)字第100116號函及金管證一字第0950000507號函令等相關規定，就其他股東權益減項淨額提列特別盈餘公積。嗣後股東權益減項金額如有減少，可就減少金額自特別盈餘公積轉回未分配盈餘。

自102年起，本公司依金管會於101年4月6日發布之金管證發字第1010012865號函令及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」規定，於首次採用IFRSs時，應就帳列股東權益項下之未實現重估增值及累積換算調整數（利益），因選擇適用IFRS 1豁免項目而轉入保留盈餘部分，分別提列相同數額之特別盈餘公積；但轉換日因首次採用IFRSs產生之保留盈餘增加數不足提列時，得僅就因轉換採用IFRSs產生之保留盈餘增加數予以提列。因首次採用IFRSs對本公司保留盈餘造成減少，故未予提列特別盈餘公積。

法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收股本總額時為止。法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

分配未分配盈餘時，除屬非中華民國境內居住者之股東外，其餘股東可獲配按股利分配日之稅額扣抵比率計算之股東可扣抵稅額。

本公司於102年6月25日及101年6月28日舉行股東常會，分別決議通過101及100年度盈餘分配案如下：

	盈餘分配案		每股股利（元）	
	101年度	100年度	101年度	100年度
法定盈餘公積	$ 21,532	$ 16,783	$ -	$ -
特別盈餘公積提列（轉回）	1,208	(29)	-	-
現金股利	151,500	151,500	1.01	1.01

本公司於 102 年 6 月 25 日及 101 年 6 月 28 日舉行股東常會，分別決議配發 101 及 100 年度員工紅利及董監事酬勞如下：

	101年度		100年度	
	現金紅利	股票紅利	現金紅利	股票紅利
員工紅利	$ 9,629	$ -	$ 7,554	$ -
董監事酬勞	1,926	-	1,511	-

101 年度之盈餘分配案、員工紅利及董監事酬勞係按本公司依據修訂前證券發行人財務報告編製準則及中華民國一般公認會計原則所編製之 101 年度財務報表並參考本公司依據修訂後證券發行人財務報告編製準則及 IFRSs 所編製之 101 年 12 月 31 日資產負債表作為股東會決議盈餘分配之基礎。

股東會決議配發之員工紅利及董監事酬勞與 101 及 100 年度財務報表認列之員工分紅及董監事酬勞均無差異。

有關本公司董事會通過擬議及股東會決議之員工紅利及董監事酬勞資訊，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(四) 其他權益項目

國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	102年7月1日至9月30日	101年7月1日至9月30日	102年1月1日至9月30日	101年1月1日至9月30日
期初餘額	$ 950	($ 107)	($ 799)	($ 323)
換算國外營運機構淨資產所產生之兌換差額	(294)	(591)	1,455	(375)
期末餘額	$ 656	($ 698)	$ 656	($ 698)

國外營運機構淨資產自其功能性貨幣換算為合併公司表達貨幣（即新台幣）所產生之相關兌換差額，係直接認列為其他綜合損益項下之國外營運機構財務報表換算之兌換差額。

二一、<u>繼續營業單位淨利</u>

繼續營業單位淨利係包含以下項目：

(一) 其他收益及費損淨額

	102年7月1日至9月30日	101年7月1日至9月30日	102年1月1日至9月30日	101年1月1日至9月30日
處分不動產、廠房及設備損失	$ -	$ 20	$ 41	$ 250
違約賠償損失	2,808	-	2,808	-
	$ 2,808	$ 20	$ 2,849	$ 250

(二) 利息收入

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
銀行存款	$ 1,153	$ 680	$ 3,145	$ 2,264
金融債券利息	614	614	1,840	1,713
其　　他	-	6	-	40
	$ 1,767	$ 1,300	$ 4,985	$ 4,017

(三) 財務成本

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
應付租賃款利息	$ 233	$ -	$ 735	$ -
押金設算利息費用	11	12	34	34
	$ 244	$ 12	$ 769	$ 34

(四) 折舊及攤銷

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
折舊費用依功能別彙總				
營業成本	$ 13,918	$ 12,202	$ 41,437	$ 34,534
營業費用	2,409	2,915	7,318	9,239
	$ 16,327	$ 15,117	$ 48,755	$ 43,773
攤銷費用依功能別彙總				
營業成本	$ 4,473	$ 4,846	$ 13,860	$ 13,341
營業費用	37	33	107	102
	$ 4,510	$ 4,879	$ 13,967	$ 13,443

(五) 員工福利費用

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
員工退職後福利				
確定提撥計畫	$ 4,082	$ 3,561	$ 11,925	$ 10,252
確定福利計畫	2,339	2,040	7,016	6,119
離職福利	154	-	449	81
其他員工福利	91,154	87,073	276,082	254,784
員工福利費用合計	$ 97,729	$ 92,674	$ 295,472	$ 271,236
依功能別彙總				
營業成本	$ 50,747	$ 48,510	$ 156,230	$ 143,026
營業費用	46,982	44,164	139,242	128,210
	$ 97,729	$ 92,674	$ 295,472	$ 271,236

二二、繼續營業單位所得稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用之主要組成項目如下：

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
當期所得稅				
當期產生者	$ 12,461	$ 14,541	$ 35,901	$ 38,031
當期抵用之研發支出	(504)	(253)	(1,523)	(914)
以前年度之調整	-	3,688	1,292	1,891
未分配盈餘加徵10%	-	-	4,108	-
	11,957	17,976	39,778	39,008
遞延所得稅				
當期產生者	-	-	-	142
認列於損益之所得稅費用	$ 11,957	$ 17,976	$ 39,778	$ 39,150

會計所得與當期所得稅費用之調節如下：

	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
稅前淨利	$208,872	$216,872
稅前淨利按法定稅率計算之所得稅費用	35,508	36,926
調整項目之所得稅影響數：		
稅上不可減除之費用	180	641
暫時性差異	213	464
未分配盈餘加徵10%	4,108	-
當期抵用之研發支出	(1,523)	(914)
遞延所得稅		
暫時性差異	-	142
以前年度之調整	1,292	1,891
所得稅費用	$ 39,778	$ 39,150

(二) 兩稅合一相關資訊

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
未分配盈餘				
86 年度以前	$ -	$ -	$ -	$ -
87 年度以後	158,155	163,301	136,786	127,318
	$ 158,155	$ 163,301	$ 136,786	$ 127,318
股東可扣抵稅額帳戶餘額	$ 14,610	$ 23,563	$ 380	$ 17,744

101 及 100 年度盈餘分配適用之稅額扣抵比率分別為 20.48%(預計)及 20.56%。

依所得稅法規定，本公司分配屬於 87 年度(含)以後之盈餘時，本國股東可按股利分配日之稅額扣抵比率計算可獲配之股東可扣抵稅額。由於實際分配予股東之可扣抵稅額，應以股利分配日之股東可扣抵稅額帳戶餘額為準，因此本公司預計 102 年度盈餘分配之稅額扣抵比率可能與將來實際分配予股東時所適用之稅額扣抵比率有所差異。

(三) 所得稅核定情形

合併公司之本公司歷年來之營利事業所得稅申報案，業經稅捐稽徵機關核定至 99 年度。另 100 年度營利事業所得稅申報案件經主管機關核定，原申報研發投資抵減稅額 2,911 仟元，惟核定研發投資可抵減稅額 705 仟元，差異 2,206 仟元；本公司對核定內容尚有不服，目前正申請復查程序，前述核定差異產生之所得稅影響數 2,206 仟元業已列入 102 年度當期所得稅費用調整項目。

二三、每股盈餘

單位：每股元

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
基本每股盈餘	$ 0.39	$ 0.44	$ 1.13	$ 1.18
稀釋每股盈餘	$ 0.39	$ 0.44	$ 1.13	$ 1.18

(一) 基本每股盈餘

用以計算基本每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
歸屬於本公司業主之淨利	$ 58,308	$ 65,473	$ 169,094	$ 177,722
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數(仟股)	150,000	150,000	150,000	150,000
基本每股盈餘(元)	$ 0.39	$ 0.44	$ 1.13	$ 1.18

(二) 稀釋每股盈餘

用以計算稀釋每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
歸屬於本公司業主之淨利	$ 58,308	$ 65,473	$ 169,094	$ 177,722
加權平均股數（仟股）	150,000	150,000	150,000	150,000
具稀釋作用潛在普通股之影響				
員工分紅（仟股）	278	387	278	387
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數（仟股）	150,278	150,387	150,278	150,387
稀釋每股盈餘（元）	$ 0.39	$ 0.44	$ 1.13	$ 1.18

本合併公司員工分紅列為當期費用。若合併公司得選擇以股票或現金發放員工分紅，則計算稀釋每股盈餘時，係假設員工分紅將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。計算稀釋每股盈餘時，以該潛在普通股資產負債表日之收盤價，作為發行股數之判斷基礎。於次年度股東會決議員工分紅發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二四、營業租賃協議

營業租賃係出租合併公司所擁有之投資性不動產，租賃期間為 5 年，並有延展租期之選擇權。所有營業租賃合約均包含承租人於行使續租權時，依市場租金行情調整租金之條款。承租人於租賃期間結束時，對該不動產不具有優惠承購權。

截至 102 年 9 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、9 月 30 日及 1 月 1 日止，合併公司因營業租賃合約所收取之保證金皆為 3,406 仟元。

不可取消營業租賃之未來最低租賃收取總額如下：

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
1 年 內	$ 13,346	$ 13,345	$ 13,345	$ 13,196
超過 1 年但不超過 5 年	22,242	32,251	35,588	45,597
	$ 35,588	$ 45,596	$ 48,933	$ 58,793

二五、資本風險管理

合併公司之資本風險管理之目標、政策及程序，以及合併公司資本結構之組成與 102 年第 1 季合併財務報告所述者相同，相關說明參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註二五。

二六、金融工具

(一) 公允價值之資訊

1. 非按公允價值衡量之金融工具

除下表所列外，合併公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額趨近其公允價值：

	102年9月30日		101年9月30日	
	帳面金額	公允價值	帳面金額	公允價值
金融資產				
以成本衡量之金融資產	$ 17,398	$ -	$ 17,398	$ -

	101年12月31日		101年1月1日	
	帳面金額	公允價值	帳面金額	公允價值
金融資產				
以成本衡量之金融資產	$ 17,398	$ -	$ 17,398	$ -

2. 認列於合併資產負債表之公允價值衡量

金融工具於原始認列後以公允價值衡量方式之分析方式，與 102 年第 1 季合併財務報告所述者無重大變動，相關說明參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註二六。

102 年 9 月 30 日

	第一級	第二級	第三級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 8,869	$ -	$ -	$ 8,869

101 年 12 月 31 日

	第一級	第二級	第三級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 8,397	$ -	$ -	$ 8,397

101 年 9 月 30 日

	第一級	第二級	第三級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 19,655	$ -	$ -	$ 19,655

101 年 1 月 1 日

	第一級	第二級	第三級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 48,081	$ -	$ -	$ 48,081

102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日無第一級與第二級公允價值衡量間移轉之情形。

3. 衡量公允價值所採用之評價技術及假設

金融資產及金融負債之公允價值評價技術及假設與 102 年第 1 季合併財務報告所述者無重大變動，相關說明參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註二六。

(二) 金融工具之種類

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
金融資產				
透過損益按公允價值衡量持有供交易	$ 8,869	$ 8,397	$ 19,655	$ 48,081
放款及應收款				
現金及約當現金	315,701	269,731	211,651	153,379
應收票據	4,128	3,723	5,175	5,298
應收帳款	151,306	164,060	130,815	136,396
應收帳款－關係人	136,979	534,545	478,596	467,605
其他應收款	3,748	2,358	4,066	3,099
其他金融資產－流動	464,549	148,726	131,234	79,076
無活絡市場之債券投資－非流動	100,000	100,000	100,000	100,000
其他金融資產－非流動	63,640	120,631	122,509	225,445
以成本衡量金融資產	17,398	17,398	17,398	17,398
金融負債				
以攤銷後成本衡量				
應付票據	1,887	6,516	2,924	6,487
應付帳款	161,577	243,236	276,226	248,858
其他應付款	87,346	196,046	74,466	170,338
應付租賃款－流動	2,089	1,354	-	-
應付租賃款－非流動	4,339	5,494	-	-

(三) 財務風險管理目的與政策

合併公司之金融工具之財務風險管理目的與政策，與 102 年第 1 季合併財務報告所述者無重大變動，相關說明參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註二六。

下表係依據合併公司最早可能被要求還款之期間，並以金融負債未折現現金流量編製，其包括利息及本金之現金流量。合併公司營運資金足以支應。

102 年 9 月 30 日

	短於 1 年	1 至 2 年	2 至 3 年	3 年以上	合計
非衍生金融負債					
應付票據	$ 1,851	$ 36	$ -	$ -	$ 1,887
應付帳款	161,577	-	-	-	161,577
應付租賃款	2,089	1,752	2,031	556	6,428
其他應付款	82,637	-	-	4,709	87,346
當期所得稅負債	15,076	-	-	-	15,076
其他流動負債	5,353	-	-	-	5,353
	$ 268,583	$ 1,788	$ 2,031	$ 5,265	$ 277,667

101 年 12 月 31 日

	短於 1 年	1 至 2 年	2 至 3 年	3 年以上	合計
非衍生金融負債					
應付票據	$ 6,480	$ 36	$ -	$ -	$ 6,516
應付帳款	243,236	-	-	-	243,236
應付租賃款	1,354	1,569	1,818	2,107	6,848
其他應付款	191,780	-	-	4,266	196,046
當期所得稅負債	25,257	-	-	-	25,257
其他流動負債	5,106	5	-	-	5,111
	$ 473,213	$ 1,610	$ 1,818	$ 6,373	$ 483,014

101 年 9 月 30 日

	短於 1 年	1 至 2 年	2 至 3 年	3 年以上	合計
非衍生金融負債					
應付票據	$ 2,846	$ 78	$ -	$ -	$ 2,924
應付帳款	276,226	-	-	-	276,226
其他應付款	70,348	-	-	4,118	74,466
當期所得稅負債	40,810	-	-	-	40,810
其他流動負債	5,363	-	-	-	5,363
	$ 395,593	$ 78	$ -	$ 4,118	$ 399,789

101 年 1 月 1 日

	短於 1 年	1 至 2 年	2 至 3 年	3 年以上	合計
非衍生金融負債					
應付票據	$ 6,320	$ 167	$ -	$ -	$ 6,487
應付帳款	248,858	-	-	-	248,858
其他應付款	166,664	-	-	3,674	170,338
當期所得稅負債	18,556	-	-	-	18,556
其他流動負債	4,790	-	-	-	4,790
	$ 445,188	$ 167	$ -	$ 3,674	$ 449,029

本公司屬財政部轄下之泛公股事業（政府投資金額計資本額20%以上之事業）。於 98 年間，依主管機關指示需配合立法院審查98 年度中央政府總預算案所通過之第 15 項決議執行對軍公教退休（職）人員再任泛公股事業職務並領有薪資者，因同時享有原領月退休金與公保養老給付優惠存款利息福利，涉及支領雙薪爭議，在法制尚未生效實施前，針對公司符合上述身分之同仁透過請其簽署扣款同意書作方式，於每月發薪時扣減等同已領退俸或優存利息之金額，辦理方式並經按年彙報財政部在案。

二七、關係人交易

本公司及子公司（係本公司之關係人）間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。合併公司與其他關係人間之交易如下。

(一) 營業交易

	102年7月1日 至9月30日	101年7月1日 至9月30日	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
銷　　貨				
政府股東所屬機關	$ 52,110	$ 174,888	$ 386,236	$ 585,679
法人董事	1,678	1,926	5,040	5,410
法人監察人	122	125	360	467
	$ 53,910	$ 176,939	$ 391,636	$ 591,556
進　　貨				
政府股東所屬機關	$ 49	$ 42	$ 161	$ 131
其他費損				
政府股東所屬機關	$ 450	$ -	$ 450	$ -

本公司（中華民國行政院財政部持股 36.11%）102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日提供勞務給政府股東所屬機關（其他受中華民國行政院財政部控制或重大影響之各單位）營業收入 386,236 仟元及

585,679 仟元，分別占各該期間營業收入總額 35%及 46%，業務之來源為本公司參標政府採購法之公開招標。

本公司於 100 年 11 月 16 日與財政部關務署簽訂「關港貿單一窗口及預報貨物資訊建置委外服務」採購契約，契約總價計新台幣 96,800 萬元，按期程履約方式支付價金，專案範圍包括關港貿單一窗口資訊系統建置與維運及預報貨物資訊系統開發與建置等，履約期限自決標日起 69 個月止。另於 102 年 5 月 14 日與財政部關務署簽訂「關港貿單一窗口及預報貨物資訊建置委外服務後續擴充採購案」，契約總價計新台幣 29,980 萬元，按期程履約方式支付價金，後續擴充專案範圍包括預報貨物資訊系統、IT 環境及其他作業項目，履約期限自決標日起 54 個月止。上述契約分為專案建置期與保固維護期，專案建置期採分期驗收方式，由承包廠商於合約規定期程行文要求辦理驗收，保固維護期於建置期結束經驗收合格後起算，直至期滿為止。

關務署自 96 年度起之「通關網路服務」採購案即採公告「採購預算為零元，機關提供使用對價」(模式辦理公開招標)，本公司歷來皆基於公司營運需要及避免影響通關作業承作。102 年度標案仍援例公告（使用對價為 2,736 萬元)，本公司參標並與關務署於 101 年 8 月 12 日完成「101 年度通關網路服務」採購案決標，約定自 102 年 9 月 21 日起至 104 年 9 月 20 日之期間無償提供通關網路傳輸服務予關務署。

除上述關務署外，其餘關係人網路連線服務費之費率及收款條件與其他非關係人相同，均於提供服務並開立發票後 30 日內收款。

資產負債表日止之相關資產餘額如下：

關係人	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
應收款項				
政府股東所屬機關	$ 135,173	$ 532,687	$ 476,542	$ 465,830
法人董事	1,762	1,814	2,011	1,717
法人監察人	44	44	43	58
	$ 136,979	$ 534,545	$ 478,596	$ 467,605

（接次頁）

（承前頁）

關係人	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
其他金融資產－流動				
政府股東所屬機關	$ 193,094	$ 109,869	$ 103,382	$ 8,216
其他金融資產－非流動				
政府股東所屬機關	$ 42,343	$ 95,545	$ 95,354	$ 191,585
存出保證金				
政府股東所屬機關	$ 6,229	$ 5,103	$ 11,455	$ 7,695
預收貨款				
政府股東所屬機關	$ 24,592	$ 3,690	$ 2,035	$ 332
應付帳款				
政府股東所屬機關	$ 28	$ 28	$ 28	$ 45

(二) 對主要管理階層之獎酬

102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日對董事及其他主要管理階層之薪酬總額如下：

	102年7月1日至9月30日	101年7月1日至9月30日	102年1月1日至9月30日	101年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 7,008	$ 7,565	$ 18,630	$ 19,945
退職後福利	625	672	1,955	2,016
	$ 7,633	$ 8,237	$ 20,585	$ 21,961

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及參酌市場水準決定。

二八、質押之資產

合併公司下列資產業經提供擔保予專案服務合約履約之保證金：

	102年9月30日	101年12月31日	101年9月30日	101年1月1日
質押定存(帳列其他金融資產)	$ 267,950	$ 234,147	$ 233,879	$ 228,042
存出保證金	28,972	28,405	27,769	50,298
	$ 296,922	$ 262,552	$ 261,648	$ 278,340

二九、重大或有負債及未認列之合約承諾

除附註二七所述者外，合併公司尚有下列重大承諾及或有事項：

截至 102 年 9 月 30 日止，合併公司之本公司與麟瑞科技股份有限公司等廠商簽訂重要設備購買合約，合約未稅總價款為 8,762 仟元，已付價款 4,306 仟元，帳列預付設備款項下。

三十、附註揭露事項

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊：

1. 資金貸與他人：無。
2. 為他人背書保證：無。
3. 期末持有有價證券情形。(附表一)
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無。
5. 取得不動產之金額達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無。
6. 處分不動產之金額達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無。
7. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上。(附表二)
8. 應收關係人款項達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上。(附表三)
9. 從事衍生工具交易：無。
10. 其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額。(附表四)
11. 被投資公司資訊。(附表五)

(三) 大陸投資資訊：

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面金額、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額。(附表六)
2. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區所發生下列之重大交易事項，及其價格、付款條件、未實現損益：無。
   (1) 進貨金額及百分比與相關應付款項之期末餘額及百分比：無。
   (2) 銷貨金額及百分比與相關應收款項之期末餘額及百分比：無。
   (3) 財產交易金額及其所產生之損益數額：無。

(4) 票據背書保證或提供擔保品之期末餘額及其目的：無。

(5) 資金融通之最高餘額、期末餘額、利率區間及當期利息總額：無。

(6) 其他對當期損益或財務狀況有重大影響之交易事項，如勞務之提供或收受等：無。

三一、部門資訊

(一) 營運部門資訊

合併公司係依據管理當局（主要營運決策者）用以制定決策、評估績效及分配資源之管理報告釐定營業部門。合併公司僅有單一營運部門提供電子資料交換服務及其周邊服務，儘管上述服務包含了電子資料交換服務、專案承包服務、設備設施管理及其他服務，但主要營運決策者考慮到上述服務具有相似之風險及報酬，因此，合併公司並不適用部門資訊揭露。

(二) 地區別資訊

合併公司 102 年及 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日國外營運機構之收入及資產皆未達營業收入及資產總額 10%以上。

(三) 產品及勞務別資訊

合併公司繼續營業單位之主要產品及勞務收入分析如下：

	102年1月1日 至9月30日	101年1月1日 至9月30日
電子資料交換服務	$ 581,461	$ 561,469
專案承包	506,584	680,261
設備設施管理	13,119	13,769
租金收入	10,042	9,892
其　　他	277	43
	$ 1,111,483	$ 1,265,434

(四) 重要客戶資訊

重要客戶佔損益表收入金額 10%以上之客戶明細如下：

	102年1月1日至9月30日		101年1月1日至9月30日	
客戶名稱	銷貨淨額	佔該科目比例	銷貨淨額	佔該科目比例
財政部關務署	$ 263,381	24	$ 356,460	28
財政部財政資訊中心	102,129	9	212,180	17
	$ 365,510	33	$ 568,640	45

三二、首次採用國際財務報導準則

(一) IFRSs 資訊之編製基礎

合併公司 102 年第 3 季之合併財務報告之編製基礎除了遵循附註四說明之重大會計政策外，合併公司亦遵循 IFRS 1「首次採用國際財務報導準則」之規定。

除以下所揭露之額外資訊外，轉換至 IFRSs 後，對合併公司之合併資產負債表暨合併綜合損益表之影響，相關說明參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註三二。

(二) 轉換至 IFRSs 之影響

轉換至 IFRSs 後，對合併公司之合併資產負債表暨合併綜合損益表之影響如下：

1. 101 年 9 月 30 日合併資產負債表項目之調節

	中華民國一般公認會計原則	影響金額	IFRSs	說明
資產				
現金及約當現金	$ 218,131	($ 6,480)	$ 211,651	5(7)
固定資產淨額／不動產、廠房及設備	624,118	6,077	630,195	5(3)及(4)
遞延退休金成本	81	(81)	-	5(1)
預付設備款	-	5,076	5,076	5(4)
其他金融資產－流動	124,754	6,480	131,234	5(7)
遞延費用	11,153	(11,153)	-	5(3)
負債				
應付費用	64,989	(64,989)	-	5(5)
其他應付款	9,477	64,989	74,466	5(5)
應計退休金負債	52,718	30,171	82,889	5(1)
股東權益				
未分配盈餘	176,693	(39,907)	136,786	5(1)及(2)
累積換算調整數	(2,058)	1,360	(698)	5(2)
未認列為退休金成本之淨損失	(8,295)	8,295	-	5(1)

2. 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併綜合損益表項目之調節

	中華民國一般公認會計原則	影響金額	IFRSs	說明
營業收入	$1,255,542	$ 9,892	$1,265,434	5(6)
營業成本	(867,397)	(5,206)	(872,603)	5(1)及(6)
營業毛利	388,145	4,686	392,831	
營業費用	(185,164)	1,055	(184,109)	5(1)
其他營業收益及費損	-	(250)	(250)	5(6)
營業利益	202,981	5,491	208,472	
營業外收益及費損	12,799	(4,399)	8,400	5(2)及(6)
稅前淨利	215,780	1,092	216,872	
所得稅費用	(39,150)	-	(39,150)	
稅後淨利	$ 176,630	$ 1,092	177,722	
其他綜合損益				
國外營運機構財務報表換算之兌換差額			(375)	5(2)
當期綜合損益總額			$ 177,347	

3. 101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日合併綜合損益表項目之調節

	中華民國一般公認會計原則	影響金額	IFRSs	說明
營業收入	$ 401,805	$ 3,298	$ 405,103	5(6)
營業成本	(260,876)	(1,450)	(262,326)	5(1)及(6)
營業毛利	140,929	1,848	142,777	
營業費用	(62,782)	352	(62,430)	5(1)
其他營業收益及費損	-	(20)	(20)	5(1)
營業利益	78,147	2,180	80,327	
營業外收益及費損	4,995	(1,873)	3,122	5(2)及(6)
稅前淨利	83,142	307	83,449	
所得稅費用	(17,976)	-	(17,976)	
稅後淨利	$ 65,166	$ 307	65,473	
其他綜合損益				
國外營運機構財務報表換算之兌換差額			(591)	5(2)
當期綜合損益總額			$ 64,882	

4. 國際財務報導準則第 1 號之豁免選項

101 年 1 月 1 日合併公司採用之主要豁免選項與 102 年第 1 季合併財務報告所述相同，相關說明參閱 102 年第 1 季合併財務報告附註三二。

5. 轉換至 IFRSs 之重大調節說明

合併公司依中華民國一般公認會計原則所採用之會計政策與依 IFRSs 編製合併財務報表所採用之會計政策二者間存在之重大差異如下：

(1) 員工福利－確定福利退休金計畫之精算損益

中華民國一般公認會計原則下，首次適用財務會計準則公報第十八號「退休金會計處理準則」所產生之未認列過渡性淨給付義務應按預期可獲得退休金給付在職員工之平均剩餘服務年限，採直線法加以攤銷並列入淨退休金成本。轉換至 IFRSs 後，由於不適用國際會計準則第 19 號「員工福利」之過渡規定，未認列過渡性淨給付義務相關影響數應一次認列並調整保留盈餘。

中華民國一般公認會計原則下，精算損益係採用緩衝區法按可獲得退休金給付在職員工之平均剩餘服務年限攤銷認列於損益項下。轉換至 IFRSs 後，依照國際會計準則第 19 號「員工福利」規定精算之確定福利計畫精算損益將選擇立即認列於其他綜合損益項下，於權益變動表認列入保留盈餘，後續期間不予重分類至損益。

截至 101 年 9 月 30 日，合併公司因依國際會計準則第 19 號「員工福利」之規定重新精算確定福利計畫，並依國際財務報導準則第 1 號「首次採用國際財務報導準則」規定，調整增加應計退休金負債 30,171 仟元，調整減少未認列為退休金成本之淨損失 8,295 仟元；遞延退休金成本調整減少 81 仟元；未分配盈餘調整減少 39,868 仟元。101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日退休金成本調整減少營業成本 266 仟元及營業費用 1,055 仟元；101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日退休金成本調整減少 88 仟元及營業費用 352 仟元。

(2) 國外營運機構功能性貨幣

中華民國一般公認會計原則下，判斷功能性貨幣之各項指標係採綜合研判。轉換至 IFRSs 後，國際會計準則第

21 號「匯率變動之影響」規定於判斷功能性貨幣時，應優先考量主要指標，再以次要指標佐證功能性貨幣之判斷。

截至 101 年 9 月 30 日，合併公司因依國際會計準則第 21 號「匯率變動之影響」之規定重新決定第三地境外公司之功能性貨幣，並依國際財務報導準則第 1 號「首次採用國際財務報導準則」規定，調整減少累積換算差異數 1,360 仟元；未分配盈餘調整減少 1,131 仟元。另 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日及 7 月 1 日至 9 月 30 日匯率變動影響差異列於其他綜合損益計分別減少 375 仟元及減少 591 仟元，營業外收益及費損分別調整增加 229 仟元及 133 仟元。

(3) 遞延費用之重分類

中華民國一般公認會計原則下，遞延費用帳列其他資產項下。轉換至 IFRSs 後，應將遞延費用依性質重分類至不動產、廠房及設備、無形資產、預付費用及長期預付費用。截至 101 年 9 月 30 日，合併公司遞延費用重分類至固定資產項下租賃改良之金額為 11,153 仟元。

(4) 預付設備款之重分類

中華民國一般公認會計原則下，購置設備之預付款通常列為固定資產項下之預付設備款。轉換至 IFRSs 後，購置設備之預付款通常列為預付款項，並依實現該資產之預期時間，將預付款項分類為流動資產或非流動資產。101 年 9 月 30 日合併公司預付設備款重分類至非流動之預付設備款之金額為 5,076 仟元。

(5) 應付費用之重分類

轉換至 IFRSs 後，依證券發行人財務報告編製準則應付費用金額應重分類為其他應付款。截至 101 年 9 月 30 日，合併公司將應付費用重分類至其他應付款之金額分別為 64,989 仟元。

(6) 營業交易性質之重分類

合併公司原依我國修正前證券發行人財務報告編製準則編製之合併損益表，其營業利益僅包含營業收入、營業成本及營業費用。轉換至 IFRSs 後，依營業交易之性質將租金收入、出租資產折舊、處分不動產、廠房及設備與無形資產之淨損益及不動產、廠房及設備減損損失重分類至其他營業收益及費用項下，並包含於營業利益內。合併公司 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日將租金收入及租金成本重分類至其他營業收入及其他營業成本之金額分別為 9,892 仟元及 5,472 仟元，處分固定資產損失重分類至其他營業收益及費損之金額為 250 仟元。101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日將租金收入及租金成本重分類至其他營業收入及其他營業成本之金額分別為 3,298 仟元及 1,538 仟元。101 年 7 月 1 日至 9 月 30 日將處分固定資產損失重分類至其他營業收益及費損之金額為 20 仟元。

(7) 存款期間超過 3 個月以上之定期存款

中華民國一般公認會計原則下，可隨時解約且不損及本金之定期存款，列於現金及約當現金項下。

轉換至 IFRSs 後，定期存款期間超過 3 個月以上者，通常不列為現金及約當現金。該存款因無活絡市場之公開報價，且具有固定或可決定收取金額，故存款期間超過 3 個月以上者，須分類為其他金融資產。

截至 101 年 9 月 30 日，合併公司將現金及約當現金重分類至其他金融資產之金額為 6,480 仟元。

6. 現金流量表之重大調整說明

依中華民國一般公認會計原則之規定，利息之收付通常分類為營業活動。依國際會計準則第 7 號「現金流量表」之規定，利息之現金流量應單獨揭露，且應以各期一致之方式分類為營業、投資或籌資活動。因此，依 IFRSs 之規定，合併公司 101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日持有利息收現數 3,418 仟元應單獨揭露。

除此之外，依國際財務報導準則之合併現金流量表與依我國一般公認會計原則之合併現金流量表並無對合併公司有其他重大影響差異。

附表一　期末持有有價證券情形：

單位：新台幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數	期末 帳面金額	期末 持股比例%	期末 市價／淨值	備註
關貿網路股份有限公司	股票							
	華南金融控股股份有限公司	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	524,790	$ 8,869	-	$ 8,869	
	股票							
	台灣集中保管結算所股份有限公司	〃	以成本衡量之金融資產－非流動	679,044	$ 16,872	-	$ 36,682	註 1
	台灣網路認證股份有限公司	〃	〃	147,273	424	1	2,062	〃
	Pan Asian e-Commerce Alliance Trade Services Limited 等二家	〃	〃	4	102	17	38	〃
					$ 17,398		$ 38,782	
	債券							
	台企銀次順位金融債券	〃	無活絡市場之債券投資－非流動	-	$ 50,000	-	$ 50,000	
	合庫銀次順位金融債券	〃	〃	-	50,000	-	50,000	
					$ 100,000		$ 100,000	
	股票							
	Trade-Van (B.V.I.) Information Service Co., Ltd.	本公司之子公司	採權益法之長期股權投資	1,549,124	$ 39,808	100	$ 39,808	註 2 及 3

註 1：係被投資公司未經會計師核閱之最近期財務報表股東權益淨值。

註 2：係被投資公司同期間經會計師核閱之財務報表股東權益淨值。

註 3：本公司帳列之長期股權投資與編入合併財務報表子公司之股權淨值已全數沖銷。

附表二　與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：

單位：新台幣仟元

進(銷)貨之公司	交易對象	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收(付)票據、帳款		備註
			進(銷)貨	金額	佔總進(銷)貨之比率%	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收(付)票據、帳款之比率%	
關貿網路股份有限公司	財政部關務署	本公司政府股東所屬機關	銷貨	$ 263,381	24	註	-	註	$ 3,644	1	
	財政部財政資訊中心	本公司政府股東所屬機關	銷貨	102,129	9	註	-	註	123,544	42	

註：依合約期程申請撥付。

附表三　應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：

單位：新台幣仟元

帳列應收款項之公司	交易對象	關係	應收關係人款項餘額	週轉天數	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵呆帳金額
					金額	處理方式		
關貿網路股份有限公司	財政部財政資訊中心	本公司政府股東所屬機關	$ 123,544	-	$ -	—	註	$ -

註：本公司依合約期程申請撥付。

附表四　母子公司間業務關係及重要交易往來情形：

編號（註一）	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係（註二）	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率（註三）
	102 年 1 月 1 日至 9 月 30 日						
0	關貿網路股份有限公司	貿鴻信息技術（上海）有限公司	1	營業收入	$ 4,617	與一般客戶並無重大差異	-
1	貿鴻信息技術（上海）有限公司	關貿網路股份有限公司	2	營業成本	4,617	〃	-
	101 年 1 月 1 日至 9 月 30 日						
0	關貿網路股份有限公司	貿鴻信息技術（上海）有限公司	1	其他流動資產	1,664	與一般客戶並無重大差異	-
				營業收入	813	〃	-
1	貿鴻信息技術（上海）有限公司	關貿網路股份有限公司	2	預收款項	1,664	〃	-
				營業成本	813	〃	-

註一：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

1. 母公司填 0。

2. 子公司依公司別由阿拉伯數字 1 開始依序編號。

註二：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可：

1. 母公司對子公司。

2. 子公司對母公司。

3. 子公司對子公司。

註三：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債科目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益科目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

附表五　被投資公司名稱、所在地區……等相關資訊：

單位：股、新台幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期損益	本期認列之投資損益	備註
				本期期末	上期期末	股數	比率%	帳面金額			
關貿網路股份有限公司	Trade-Van (B.V.I.) Information Service Co., Ltd.	英屬維京群島	投資公司	$ 47,646	$ 47,646	1,549,124	100	$ 39,808	$ 642	$ 642	註
Trade-Van (B.V.I.) Information Service Co., Ltd.	Tradeglobal Investment (Hong Kong) Limited	香港	投資公司	39,609	39,609	1,320,000	100	33,296	566	566	註
〃	Tradeway Trading (Samoa) Limited	薩摩亞	貿易公司	961	961	30,000	100	779	14	14	註
Tradeglobal Investment (Hong Kong) Limited	貿鴻信息技術（上海）有限公司	上海	信息技術及網路技術開發、電子產品的批發、進出口及佣金代理	38,969	38,969	-	100	33,184	637	637	註

註：編入合併財務報表之子公司採權益法認列之投資損益，投資公司帳列之長期股權投資與被投資公司之股權淨值已全數沖銷。

附表六　大陸投資資訊：

1. 大陸被投資公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入、持股比例、投資損益、投資帳面價值及匯回投資損益情形：

單位：新台幣仟元／人民幣仟元／美金元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	本公司直接或間接投資之持股比例%	本期認列投資損益	期末投資帳面價值	截至本期止已匯回台灣之投資收益
					匯出	收回					
貿鴻信息技術(上海)有限公司（註一）	信息技術及網路技術開發、電子產品的批發、進出口及佣金代理	RMB 8,281 (USD 1,300,000)	透過第三地區投資設立公司再投資大陸公司	$ 38,969 (USD 1,300,000)	$ -	$ -	$ 38,969 (USD 1,300,000)	100	$ 637 RMB 132	$ 33,184 (RMB 6,866)	$ -

2. 赴大陸地區投資限額：

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$ 38,969 USD 1,300,000	$ 38,969 USD 1,300,000（註三）	$1,157,177（註二）

註一：本公司係透過第三地區 Tradeglobal Investment (Hong Kong) Limited 轉投資貿鴻信息技術（上海）有限公司。

註二：依經濟部投審會規定大陸地區投資限額係以公司淨值 60%計算，即 1,928,629 仟元×60%＝1,157,177 仟元。

註三：截至 102 年 9 月 30 日止，經核准投資之貿鴻信息技術（上海）有限公司 USD1,300 仟元。

3. 與大陸投資公司直接或間接經由第三地區事業所發生之重大交易事項：無。

4. 與大陸被投資公司直接或間接經由第三地區事業提供背書、保證或提供擔保情形：無。

5. 與大陸投資公司直接或間接經由第三地區提供資金融通情形：無。